



上荻中央町会防災会

シリーズ第5回は、上荻中央町会防災会会長・今村光延(こうえん)さんと一緒に街を歩きながら、防火・防災の備えについて伺いました。

※上荻中央町会は荻窪駅北口の青梅街道から環八四面道方面とJR中央線に挟まれた地域をメインにした町会です。

★偶然にもあの日……

2011年3月11日、荻窪白山親和会(2023年5月から上荻中央町会)は貸し切りバスで第6方面消防救助機動部隊(足立区)に防災研修に行っていたのです。救助活動の見学と防災体験をしたにもかかわらず、その後の被害状況には呆然としました。



今村光延さん

★町会防災会

通常の火災は消防署から消火に駆けつけてくれますが、このような大震災が起きた時は「自助共助公助」でまずは自分たちで助け合わなければなりません。隣に火が出たら住民が自力で消火活動をしなければ間に合わないのです。そのための町会防災会です。

★町会防災倉庫

2023年2月、白山神社参道から荻窪タウンセブン前、青梅街道の歩道橋下に町会防災倉庫が移転し、多くの人の目につく場所に設置されました。倉庫の中には、救命担架・電光掲示板・拡声器・トランシーバー・D級ポンプやホース等が備え付けられています。(問題なのは歩道橋にやって来る鳩の糞害と、倉庫をふさぐように自転車を停める人がいることです)



タウンセブン前歩道橋下防災倉庫



防災倉庫看板



倉庫内部

★消火栓マンホール

回りがオレンジ色に塗られた物が消火栓マンホール。1本20メートルのホースが5本あるので、最大100メートルの長さになります。そのホースを使って貯水槽から給水します。



消火栓マンホール

★街頭消火器

歩道には50メートル間隔で赤いケースに入った消火器が設置されています。所々に大型の赤いボックスに入った消火器があります。上荻中央町会のエリアには36本置いてあります。是非歩きながら確認してみてください。



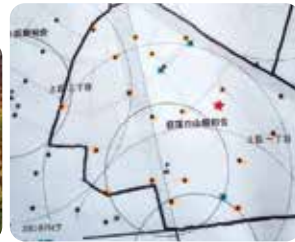
消火器(新)



消火器(旧)



消火器(大)



防火水槽・消火栓の配置図

★これからの展望

防災倉庫があることを大勢の人に認知してもらい、備品の棚卸やポンプのエンジン点検をするためにも、街かど防災訓練や消火訓練を商店街などに声をかけてやりたいです。せっかく倉庫に備品があってもいざという時に活用できなかったら人災ですから、意識を高めスキルアップしながら、使い方のわかる人を増やしていかなければなりません。

防災に関してもっと知りたい方や、活動に興味のある方は下記にご連絡ください。

みんなの力で私たちの「命」と「町」を守っていきましょう！

上荻中央町会 防災会会長 今村光延 TEL:090-2499-6522